

2024年4月26日

ゼオングループの2030年温室効果ガス削減目標がSBTイニシアチブ認定を取得

日本ゼオン株式会社

日本ゼオン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:豊嶋 哲也 以下、当社)は、当社およびゼオングループ企業*1にて定めた2030年の温室効果ガス(以下、「GHG」)削減目標が、1.5°C水準に抑えるための科学的根拠に基づいた目標であるとして、この度 Science Based Targets (SBT) イニシアチブ*2より認定を取得しました。

■認定取得したゼオングループのGHG排出量削減目標(基準年2020年、目標年2030年)

Scope1+2	: 42%削減
Scope3	: 25%削減(カテゴリー1,3)



当社およびゼオングループは、気候変動問題を重要な社会課題の1つと捉えており、2030年を目指した中期経営計画STAGE30における全社戦略の1つとして“カーボンニュートラルとサーキュラーエコノミーを実現する「ものづくり」への転換を推進する”を掲げています。引き続き、2050年のカーボンニュートラルを目指し、GHG排出量削減に取り組んでまいります。

*1:Scope1+2で算定対象となる連結グループ企業は、国内7社(ゼオン化成株式会社、ゼオンノース株式会社、ゼオン山口株式会社、RIMTEC株式会社、ゼオンメディカル株式会社、ゼオンポリミクス株式会社、株式会社トウペ)、海外5社(Zeon Chemicals L.P.、瑞翁化工(上海)有限公司、瑞翁化工(広州)有限公司、Zeon Chemicals Singapore Pte. Ltd.、Zeon Chemicals (Thailand) Co., Ltd.)

Scope3で算定対象となる連結グループ企業は、国内7社(ゼオン化成株式会社、ゼオンノース株式会社、ゼオン山口株式会社、RIMTEC株式会社、ゼオンメディカル株式会社、ゼオンポリミクス株式会社、株式会社トウペ)、海外2社(Zeon Chemicals L.P.、Zeon Chemicals Singapore Pte. Ltd.)

*2:SBTイニシアチブは、CDP、UNGC(国連グローバルコンパクト)、WRI(世界資源研究所)、WWF(世界自然保護基金)の4組織からなる国際NGO

以上

本件に関するお問い合わせ先:日本ゼオン株式会社 コーポレートサステナビリティ統括部門 広報室
電話:03-3216-2747 お問い合わせフォームは[こちら](#)